

よもよも

vol.69
2026

6

ここは、

家族をつなぐ場所

まえだ ともき のぞみ
前田 智輝さん 望光さん

「第13回豊田市学校や地域の図書館を使った調べる・伝える学習コンクール」で教育委員会賞受賞。「第29回図書館を使った調べる学習コンクール」で優良賞受賞。



智輝さんの好きな本
『身近な謎、光の正体をときあかす！
光と色の科学
ダイヤモンドが輝くのはなぜ？
虹が7色に見えるしくみは？』
ニュートン編集部/編著
ニュートンプレス 請求記号425/ユ1



望光さんの好きな本
『ウナギのいる川 いない川』
内山りゅう/著 ポプラ社
請求記号K487/ウナ

わたしと、図書館

あなたにとって豊田市中央図書館はどんな場所ですか？
利用者さんに、図書館のお気に入りスポットで話を聞きました

vol.52

失敗から学び、試行錯誤を楽しむ

「わたしたちにとって図書館は、家族とのコミュニケーションが生まれる場所です」
そう語る妹の望光さんは、日頃から兄の智輝さんにふとした疑問をなげかける場面が多いという。

「夏は紫外線が強くて嫌、日焼けもするし」
「でも紫外線って必要らしいよ、光合成にも必要だし」
「光合成に必要なのは紫外線？太陽の光って何？」

そんな会話から始まった二人の研究作品「太陽光ってなんだ？
人・動物・植物にもたらすもの」は昨年度の調べる・伝える学習
コンクールで教育委員会賞・全国コンクールで優良賞を受賞した。

調べる中で普段使っている交流館図書室だけでなく蔵書の多い
中央図書館にも足を運んだ。本を読んで魚類は紫外線で日焼け
をすることを知った二人は、魚屋へ取材を敢行。取材の感想を望
光さんに聞いた。

「最初は養殖と天然の体の色や形は一緒だと思っていたけど、住
む場所が違つと色や形が変わると知ってびっくりした」

「植物が紫外線を吸収しているのかを調べた実験は失敗しちゃった
んですけど、試行錯誤しながらできる限り工夫してやるのが楽し
かった。ほかに、今回初めて資料検索機で本を探す方法を学ん
で、予約もしました。読めば読むほど分からないことが増えていっ
たけど、何度も読み返し理解することができました」

「分からないことを追求し
ていく喜び」を気付かせてくれた。

撮影場所 4階資料検索機前 写真 鷹巣由佳

ペットと生きる防災教室
防災行動計画マイ・タイムラインを作ろう

7/11 (土) 10:15~12:15
中央図書館6階多目的ホール

講師 豊田市動物愛護センター職員
定員 抽選15組 対象 豊田市内でペットを飼っている方
申込み 6月30日(火)までに、中央図書館4階総合案内、HPIにて受付 当選者のみ7月4日(土)までに連絡



豊田市動物愛護センターに学ぶ

ペット防災はじめての一步



中央図書館では、7月に豊田市動物愛護センターの職員の方を講師にお招きして、ペットと生きるための防災対策を学ぶ講座を開催します。今回の特集では、ペットとの避難方法や災害時の生活を想定した具体的な備えなど、ペットと共に生き抜くための大切なヒントについて伺いました。



ほりこし きみこ
堀越 喜美子さん
豊田市動物愛護センター 主査

ペットのための災害時必需品リスト



- ペットフード・水
- 食器・水入れ
- 葉や療法食(療養中の場合)
- トイレ用品・ペットシーツ
- キャリーケース・ケージ
- 首輪・リード
- タオル・ウエットティッシュ
- ビニール袋
- ガムテープ・マジック
- ペットの写真や防災手帳

具体的などのような備えが必要か教えてください。

堀越 災害時には迷子の動物が増えます。「室内飼いなら名札やマイクロチップは不要」と思われがちですが、地震で家の窓が割れ、猫が外に飛び出てしまったら、迷子になってしまいます。家族とはぐれても、名札やマイクロチップによって飼い主が見つけやすくなりますので、万が一の事態に備えて準備しておくことが大切です。

災害時は人への支援が優先されるため、ペットの物資は後回しになります。物資が届くまでの間ペットを守るため、日頃から食べ物の準備をしておくことも大切です。また、避難所での生活に備えて、日頃から人慣れを意識し、どのような時でも落ち着いて行動できるように、適切なしつけを心がけることが大切です。特に「キャリーケースに入ってくれない」といった事態を防ぐためにも、普段からケースを「安心できる場所」として慣らしておきましょう。

人も動物も幸せに暮らせる街を目指して



最後にメッセージをお願いします。

堀越 動物も人間と同じように、痛みや空腹を感じる、命ある生き物です。わたしたちは人と動物が共に幸せに過ごせる社会を目指して、さまざまな活動に取り組んでいます。今年2月には、初めて「ペット同室避難所」の設置訓練を行いました。近隣住民の方に、ペットと一緒に避難所での生活を体験してもらおうと、「普段は静かなのに、鳴き止まない」「いつもはすぐに入るキャリーケースに入らない」と戸惑う声が聞かれました。どれだけ想像を膨らませても、いざ災害が起きれば想定外のことばかり出てきます。だからこそ、非常時のことをできるだけ想像して、備えておくことが大切です。

もし今、大きな災害が起きたら、と考えると不安ですが、ペットを連れての避難はさらにハードルが高そうです。

堀越 人の災害対策も十分ではないのにペットまで手が回らない、という声も聞かれます。しかし、実はペットの災害対策は、人の安全を守ることに直結します。飼い主がペットを適切に管理し、災害を乗り切る術を考えることは、結果として「皆が困らないための対策」に繋がります。

豊田市では、全避難所でペットとの「同行避難」が可能ですが、避難所で「ペットと一緒に過ごせるのか」とも「居住スペースは分かれるのか」といったことは、意外と知られていません。大勢が同じ空間で過ごしていると「鳴き声がうるさくて眠れない」「動物アレルギーがあって避難所に入れない」といった声が聞かれるようになります。その

今から備えるペットのための災害対策



鞍ヶ池公園内にある豊田市動物愛護センターは、人も動物も幸せに快適に暮らせる社会を、市民の皆さんと目指すための施設です。主に「狂犬病予防・犬による危害の防止」や「動物愛護と適正飼養の推進」に取り組んでいます。

「同行避難」
災害時にペットと飼い主と一緒に避難し、避難所では、人と別の場所でペットを飼育管理すること

「同室避難」
災害時にペットと飼い主が避難所の同じ室内で一緒に避難生活をする



ため、豊田市では、人とペットのスペースを分けて、ペットは飼い主が用意したケージ内などで過ごすこととしています。動物愛護センターでは、動物愛護寄付金を活用して、ペット専用の避難スペースである「コンテナハウス」を整備しました。この施設は、災害時に動物愛護センターから避難所に移設して、ペット専用の飼育スペースとして使うことができます。空調設備はもちろん、ソーラー発電や外部給電機能を備えており、停電時にも対応できます。

図書館スタッフのわたしの好きな本

『ふしぎなかさやさん』
たなか 鮎子 / 作 講談社 請求記号 E/ナ/

雨の日がもっと好きになる一冊

「あめなんて、だいっくらいい！」そう思う人は多いのではないのでしょうか。この本の主人公レミもそう言って家を飛び出し、そこでふしぎなかさやに入ります。そこには色とりどりのかがさが並んでいて、かさを開くとふしぎな世界が次々と広がっていきます。「あめほど美しいものはない」と言う店主の言葉が印象的で、「わたしならこんなかがさが欲しい」と想像してみたら、憂鬱な雨の日もちょっとだけ明るい気持ちになれるかもしれません。

スタッフ 齋藤
好きなこと：お菓子作らなつめ

図書館 News

5階AVコーナーでDVDの貸出が始まりました

中央図書館では、6月2日(火)から「DVD」の貸出を開始します。DVDの貸出・返却は中央図書館でのみ受付します。1人1点まで、15日間貸出できます。また、貸出にあわせてAVブースの利用を再開します。みなさまのご利用をお待ちしています。

よもよも×いぬねこといっしょ

中央図書館3階にて特集展示開催中
オススメ本をピックアップ紹介

『みんなしあわせ! 保護猫ピフォ→アフター』
猫びより編集部 / 編 辰巳出版 請求記号 645.7/タ/

『いぬとねこのためのペット防災BOOK』
もしものための知識・意識を高める』
Rina./ 作・イラスト 鈴木 正芳 / 監修 三笠書房 請求記号 645.6/リ/

『知っておこう! いっしょに暮らす動物の健康・病気のことイヌ』
平林 雅和 / 監修 保育社 請求記号 K645/ヒ/

『保護犬・保護猫と家族になるときに読む本 お迎えから育てかたと向き合いかたまで』
保護犬・保護猫のお迎えが+ / 著 メイツユニバーサルコンテンツ 請求記号 645.6/ホ/

保護された直後から、たくさんの愛情を受けて見違えるほど愛らしく変身した保護猫たちの魅力が詰まった写真集。保護の仕方や子猫のケア方法なども知ることができます。

堀越さんおすすめの一冊。災害が起きたとき、ペットも人と同様に避難する必要があります。事前の備えから避難所生活のコツまで、イラストで分かりやすく解説しています。

犬の体のしくみやわかりやすい病気など、大切な家族の健康を守るために知っておきたい知識を学べる一冊です。「イヌ」のほかに、「猫」「トリ・ハムスター」もあります。

保護犬・猫を家族に迎えるステップから、お迎え後の飼育費用、しつけ方などを詳しく解説。これから犬や猫を家族として迎えたいと考えている人におすすめの一冊です。

6月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

3階

やってみよう!調べる・伝える学習

よもよも×いぬねこといっしょ

とよたの城も天下の城も

(豊田市博物館連携)

本を読んで新しいことに挑戦しよう!

～料理編～

【ティーンズ】 Short!Short!

4階

ストップ!オーラルフレイル
(豊田市健康づくり応援課連携)

【児童】

ぐんぐん育て おおきくなあれ

【自動車】

ラリージャパンを全力で楽しもう!

5階

整える時間

【映画】 黒牢城

(イオンシネマ豊田 KItARA連携)



よみりん・かたるん の 4コマ劇場



6月の図書館カレンダー

1月 休館日	16 火
2 火	17 水 読み聞かせボランティア基礎講座
3 水	18 木
4 木	19 金
5 金	20 土 【講座】恐竜のナゾを追え!
6 土 バックヤードツアー 設備編	21 日
7 日	22 月 休館日
8 月 休館日	23 火
9 火	24 水 読み聞かせボランティア「本の選び方講座」&交流会
10 水 読み聞かせボランティア基礎講座	25 木
11 木	26 金
12 金	27 土 電子図書館体験会
13 土	28 日 【講座】クルマは走るだけじゃない!本と資料で広がる世界
14 日	29 月 休館日
15 月 休館日	30 火

PICK UP 中央図書館イベント情報

6/27 (土)

電子図書館

①10:30~11:00
②15:00~16:00

体験会

貸出や予約、音声読み上げ機能など、図書館スタッフがタブレットを使って電子図書館の使い方を説明します

場所 ①3階エレベーター前 ②4階児童コーナー

対象 どなたでも

定員 なし

申込み 不要(当日、直接会場にお越しください)

7/4 (土)

矢作川のふしぎ

10:15~12:15

~知ってもっと好きになる!とよたの森と川~

矢作川の特徴や役割を知り、自然の大切さを学ぶ講座です葉っぱを使ったオリジナルしおりも作ります

場所 6階多目的ホール 定員 抽選30人

対象 小学3年生~中学生

講師 山本 大輔 氏(豊田市矢作川研究所)

申込み 6月23日(火)までに、中央図書館4階総合案内HPIにて受付 ※当選者のみ6月27日(土)までに連絡

7/15 (水)

シニアセミナー 庄野アナウンサーと

13:00~14:30

音読で心と体をスッキリ

東海テレビアナウンサーの庄野俊哉氏から、音読の効果やコツ、発声の基礎などについて学ぶ講座です

場所 6階多目的ホール 定員 先着50人

対象 60歳以上の方(60歳未満応相談)

講師 庄野 俊哉 氏(東海テレビアナウンサー)

申込み 6月9日(火)午前10時から、中央図書館4階総合案内電話、HPIにて受付

7/19 (日)

好きを極める!

10:15~12:00

親子ではじめるわくわく調べ学習

親子で調べ学習の進め方を学ぶ講座ですこどもの調べ学習のサポート方法を経験者に相談できます

場所 6階多目的ホール 定員 先着20組

対象 小・中学生と保護者

申込み 6月6日(土)午前10時から、中央図書館4階総合案内HPIにて受付

よもよも

豊田中央図書館だより vol.69

2026年6月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田参合館内 TEL 0565-32-0717

休館日 月曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日~1月4日)

特別整理休館日(12月1日~4日) 開館時間 10:00~20:00

豊田中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行っています。

中央図書館 HP

図書の検索・予約

利用案内はこちら

